

ちいかつ

宣言

東京毎日新聞の背信を弾劾す

東京毎日新聞が、昨年以來、労働新聞たることを宣言し其の紙上には「我等は正義の味方なり」との標語を掲げ來れるにも拘らず今回、正進會の罷業に對する態度は徹頭徹尾資本主義的にして、新聞工壓迫の機關たる新聞聯盟協會の掣肘より脱する能はず、報知新聞事件以來殆ど労働爭議に關する記事を掲げざるのみならず、同社長藤田氏は、十三日夜、我が同盟會幹部に對して十分諒解ある如き意志を表示し置きながら十四日朝に至りて突然同社工場に於ける正進會幹部諷訪、綿引の二名を不當誡首せり、かくて我等は「欺かれたり」「售られたり」同新聞に對する從來の信頼は根本的に幻滅せり、今日以後我等は同新聞を聊かも信頼せざるのみならず、其の背信の態度を極力弾劾せんことを期す。

大正九年十月十四日

労働組合同盟會

- 紡織労働組合 東京電氣及機械鐵工組合
- 汎労働會 工人會
- 啓明會 日本交通労働組合
- 新聞工組合正進會 工友會
- 日本印刷工組合信友會 東京鐵工組合
- 大進會 友愛會
- 日本鑛夫總同盟